

## 令和元年度秋期 ITストラテジスト 午後I試験 解答速報

(株)アイテック IT人材教育研究部 2019.10.24 発表

### 問1 化学品メーカにおけるデジタルトランスフォーメーションの推進

#### 【解答例】

##### [設問1]

- (1) 入力ミスのない正確性と書類が滞留しない即時性
- (2) 契約情報と契約書や船積書類の内容に相違がないか確認する作業

##### [設問2]

商品コードや出荷先住所をマスタ検索や過去の契約情報との照合で確認する

##### [設問3]

インターネットバンキングでのダウンロードとアップロードの作業

##### [設問4]

- (1) A社のIT部門が、ソフトウェアロボットの稼働状況を管理できていない点
- (2) ソフトウェアロボットの誤作動や異常停止から、輸出業務の継続性が脅かされるリスク

### 問2 保険会社の新事業の企画

#### 【解答例】

##### [設問1]

- (1) 健康に気を配っている潜在的な契約者を取り込むこと
- (2) 割引率体系を確定させ、学習済モデルの精度を向上させる狙い
- (3) 新商品を他社に真似されないようにするため

##### [設問2]

- (1) 被保険者の健康増進のため、自ら健康状態を把握させる
- (2) 大量データを学習済モデルに追加し精度を高める
- (3) 保険金が請求されない疾病情報を学習済モデルに追加し精度を向上させる

##### [設問3]

- (1) 高額化した医療費負担額の削減のため、健康指導を促進させたい
- (2) C社：自社技術・サービスの適用事例を増やす

D社：AIエンジンの実用化領域拡大の良い機会

### 問3 大学受験向け予備校の合併に伴うITを活用したビジネスモデルの見直し

#### 【解答例】

##### [設問1]

- (1) 苦手分野を克服するための個別指導のニーズ
- (2) 志望する大学に特化した特定の大学向け講座のニーズ
- (3) 各大学の入学試験の傾向分析結果

##### [設問2]

- (1) 講座に多くの学生が苦手とする分野を題材として取り上げられていない状況
- (2) F社の学生データベース

##### [設問3]

- (1) 他の学生と学習時間を比較でき、競争意識が働く
- (2) 口コミ効果で学生の獲得に繋げるため

### 問4 自動運転技術を用いた海底探査システム

#### 【解答例】

##### [設問1]

- (1) Z社が保有する水中音響通信技術の特許の使用
- (2) 高い安全性の確保が不要であるため
- (3) 激しい価格競争で収益が確保できなくなるリスク

##### [設問2]

- (1) 3年以内の実用化に向け自動運転技術の開発も並行で進める必要があるから
- (2) 広域の探査には長い期間と高いコストを掛けていた点

##### [設問3]

- (1) 時代の要求に応じ新たな技術開発を継続的に行う状況
- (2) 空飛ぶクルマ
- (3) 多数機が3次元空間を安全に移動するための高度な自動飛行技術

以上